



Be a gift to the world

1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2015-2016年度 国際ロータリーテーマ
「世界へのプレゼントになろう」 Be a gift to the world

2015-2016年度 クラブテーマ
「全員参加で、楽しく有意義なロータリーライフを！」

会長:武井 美智子 会長エレクト:上川 咲男 幹事:永田 芳郎
ロータリー親睦活動月間

2015-2016年度 RI会長 K.R.*ラビラビンドラン(スリランカ・コロポRC)
2015-2016年度 第2730地区ガバナー 野中玄雄(延岡東RC)
市内分区分ガバナー補佐 内村文泰(鹿児島RC) 日高文治(鹿児島南RC)

週報

Vol.58 No44

平成 28年 (2016年)

6月22日

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

【第2803回例会】会員卓話「電気・ガスの自由化について」上菌真歩会員

平成 28年 6月 15日 第2802回例会

[点鐘] [四つのテスト唱和] 上川会員
[ゲスト紹介] 吉留嵩様

★ 会長挨拶

6月19日は、父の日です。皆様は、贈り物を受け取る立場の方が多くと思いますが、渡す側でもある場合も多いと思います。

今朝、TVで父の日のプレゼントの、人気商品の話が出ていました。楽天ショップでは、一位は、ありがとうメッセージ付きエールビール詰め合わせ、二位はメッセージ付き焼酎詰め合わせ、三位はウナギでした。他に、ネクタイ、花などが人気だそうです。

父の日は、アメリカのワシントン州に住むジョン・ブルース・ドット夫人が、母の日の存在を知って、亡くなった父の誕生月の1909年6月に、男手1つで子どもを育ててくれた父を讃えて、教会の牧師に礼拝を依頼したことがきっかけと言われています。ドット夫人の父親は、南北戦争に従軍し、その間の子育ての疲れから妻が亡くなった後、6名の兄弟を男手ひとつで育て上げました。そして、子供達が成人した後、その父親も亡くなりました。ドット夫人の提唱をきっかけに、1916年アメリカ合衆国第28代大統領ウッドロー・ウィルソンは、父の日の演説を行い、1966年第36代大統領リンドン・ジョンソンは、父の日を称賛する大統領告示を発し、6月の第3日曜日を父の日に制定。1972年に、アメリカの公式な祝日となりました。一般的に米国の家庭では、「父の日」には亡くなっている場合は白のバラ、健在であれば赤いバラを贈るそうです。

日本では、1950年から広がり始め、1980年代に一般的な行事となりました。ちなみに、世界的には、6月の第3日曜日を父の日としている国が多いようですが、台湾では、父の日(父親節)は8月8日で、「パパ」(爸爸)と「八八」の中国語の発音が同じであることに由来します。ブラジルでは、8月第2日曜日、ロシアでは、2月23日となっているようです。今度の日曜日が、楽しみです。

😊 スマイル報告

- 武井美智子君 ①吉留嵩様、ようこそ鹿児島南ロータリークラブへお越しいただきありがとうございます。今日は、会員とともに例会をお楽しみください。②中島俊明会員には、今年度も含め大変お世話になりました。他のところでは聞けない話等して頂き、クラブにとってもとてもよい刺激でした。中島会員が、今後もご家族とともに、元気で活躍されることを願っています。
- 中島俊明君 2年10ヶ月、大変お世話になりました。楽しい思い出ばかりです。鹿児島南ロータリークラブの増々の発展をお祈りします。ありがとうございました。

- 富田庸雄君 誕生祝を頂きました。ありがとうございました。おかげで元気にしています。
- 上川咲男君 ソウル国際大会参加者報告、楽しみにしていました。よろしくお祈りします。
- 福岡一信君 なたまめ健康食品の吉留さん、ようこそ！ソウル国際大会出席の皆さん、お疲れ様でした。
- ◇川崎南RC 吉留嵩様 またまた、川崎南ロータリークラブからメークアップに来ました。本日はどうぞよろしくお祈り致します。

小計 17,000円 累計 644,151円

☀ 会務報告

- ①例会終了後、次年度の理事役員会を開催いたします。
- ②国際ロータリー2720地区ガバナーより、熊本・大分地震の義捐金に対するお礼の文書が届きました。

2016年6月8日

RI2720地区

ガバナー野田三郎

ガバナーエレクト 前田真実

熊本・大分地震 義援金の御礼

去る4月14日に発生いたしました熊本・大分地震に対し、数多くの皆様にご心配頂き、お見舞いと激励のお言葉、並びに温かいご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

また、震災直後の4月19日に立ち上げた義援金口座「熊本地震総合支援室」へ多くの寄付金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

皆様から賜りました義援金は地域社会の今後の生活基盤や社会資源の復興活動費用として、公正公平に使用していきたいと考えています。それには被災地域の住民の方を中心に様々な意見を集約することが大切であります。地区のバスターガバナーや被災した地域のロータリアンが中心となり、より多くの方に耳を傾け、被災者の方たちに対して最もロータリーらしい支援を行いたいと思います。引き続き、暖かく見守って頂ければこの上ない力になりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

なお、お寄せいただきました義援金の使途につきましては、復興活動終了後、皆様にご報告いたします。

取り急ぎ、文書にて略儀ではございますが、重ねて御礼申し上げます。